

事務事業マネジメントシート記載内容の説明・見方

平成

年度 事後評価・決算

事務事業マネジメントシート

作成

事業番号	事務事業名	事務事業名	所管課名	所管課名	平成	年度課長名	所管課長名
	政策名	事務事業の上位に位置する政策名	係名	担当係名		担当者・シート作成者	担当者名
	施策名	事務事業の上位に位置する施策名	根拠法令等	事業の根拠となる法令、条例、規則、要綱等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	事務事業の概要、何を行う事業か、また、事業達成のために職員が行う業務や手順等	この事業を開始したきっかけ、当時の状況やなぜ取り組む必要があったかなど

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象数の推移	単位	区分	-2年度	-1年度	0年度	1年度	32年度
ア イ 事業の対象となるものを イ	ア イ 対象の大きさを表します イ		見込 実績					
			見込 実績					
			見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	-2年度	-1年度	0年度	1年度	32年度
ア イ 事業を推進することで対象をどう変えたいのかを表します ウ	ア イ 事業の成果がどの程度上がっているかを判断するために設定します ウ		目標 実績 達成率					
			目標 実績 達成率					
			目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動回数	単位	区分	-2年度	-1年度	0年度	1年度	32年度
ア イ 事業の活動内容を表します ウ	ア イ 活動回数・量を表します ウ		目標 実績 達成率					
			目標 実績 達成率					
			目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計						事業上の事業名						事業番号
	事業の予算科目						事務事業名						
予算(千円)	-2年度実績	-1年度実績	0年度実績	1年度見込	32年度見込	前年比	決算(千円)	-2年度実績	-1年度実績	0年度実績	1年度見込	32年度見込	前年比
国庫支出金							国庫支出金						
県支出金							県支出金						
町債							町債						
その他特財							その他特財						
一般財源							一般財源						
合計							合計(A)						0
財源名称	一般財源以外の財源						従事正職員人数	時間数と職員数と1時間当たりの					
							述べ業務事務時間						
							人件費計(千円)(B)						
最終予算額	0千円		予算執行率				トータルコスト(A+B)						
主な支出事業内容(予算)	千円						主な支出事業内容(決算)	千円					
	主な予算内容							主な支出内容					

事業番号	事務事業名	事務事業名	所管課名	所管課名
------	-------	-------	------	------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
状況は変わっているか。変わっているのに事業を継続する必要があるかどうか検証
② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯
成果向上やコスト削減のために、どんな工夫や改善をしたか
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望がどの程度寄せられているか?
この事業に対して誰からどんな意見や要望が寄せられているか

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	この事業の意図と、町の政策や施策の意図が結びついているか検証
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	まちが公費を使って実施したり関与することの妥当性を検証
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	成果を振返って、「対象」と「意図」をもっと絞り込んだり拡充する余地はあるか、ないかを検証
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	成果の向上余地があるかないか。向上余地がある場合は何が原因かを検証
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するにはこの事務事業以外に方法はないか?)		
効率性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	事業を廃止や休止した場合、どのような影響があるか検証
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	事業のやり方を改善して成果を向上することができないか検証
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	事業費の削減余地があるかないか検証し、ある場合は方法を記述
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	職員数や業務時間数を削減できるかできないか検証し、できる場合は方法を記述
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	受益が偏っていて不公平ではないか。受益者負担が公平か検証

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																								
A 目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地有り	上記に記述できなかった要因や大きな変更点を記述。そのうえで反省点・事業成果を記述																								
B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地有り																									
C 効率性	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地有り																									
D 公平性	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地有り																									
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																								
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		今後の改革改善案 事業成果を維持向上させるための事業の改善案を記述 今後の事業方針をコストと成果期待との関係を表示																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持																									
	低下																									
改善する上での問題点を洗い出して記述																										